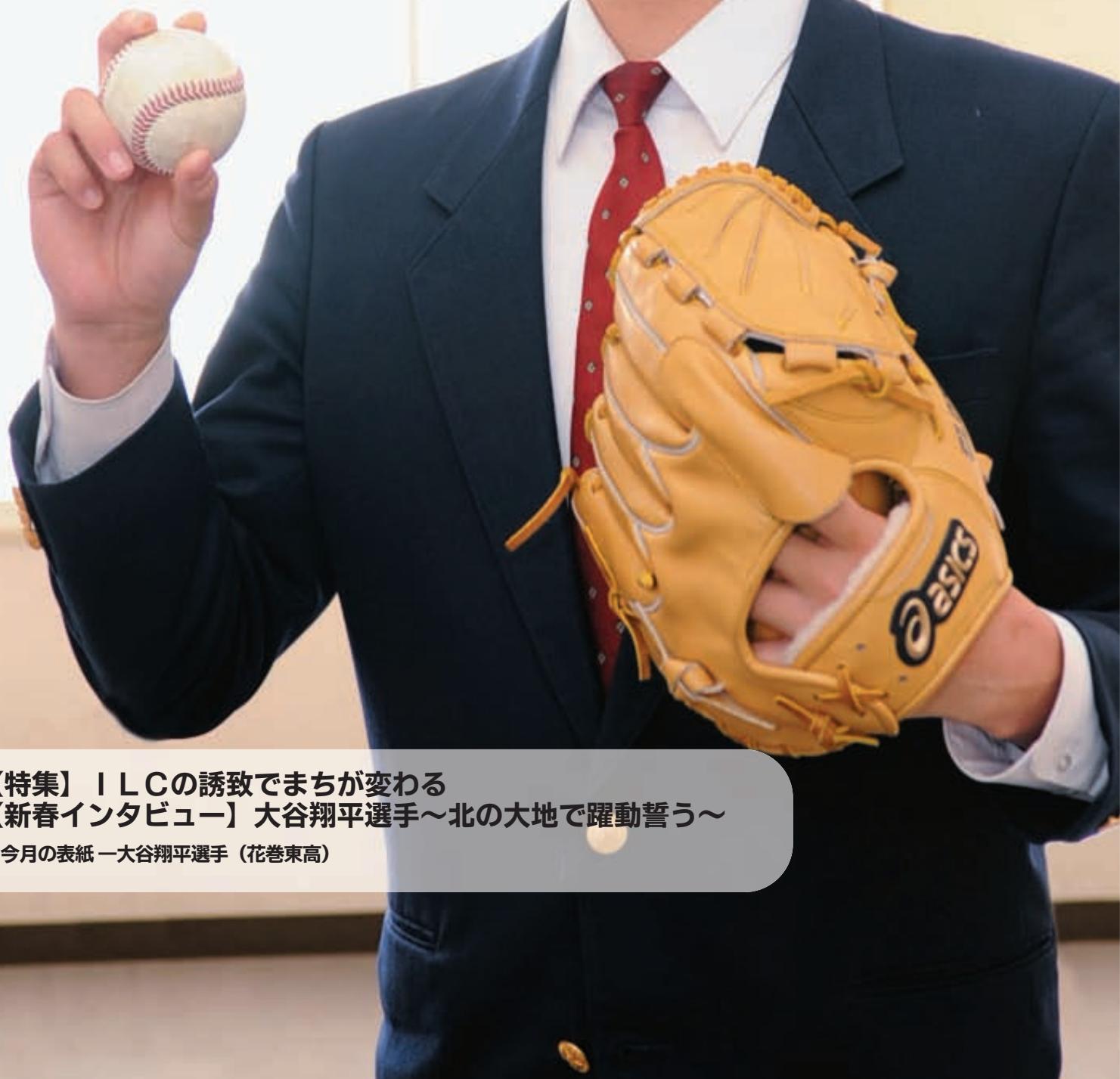


奥川

広報おうしゅう

2013
Vol.83

1



【特集】 I L Cの誘致でまちが変わる
【新春インタビュー】 大谷翔平選手～北の大地で躍動誓う～

今月の表紙 一大谷翔平選手（花巻東高）

地域に伝わる郷土芸能を 原型のまま継承したい

松本 寛章さん（35歳）

〔水沢区佐倉河字東田中〕

小正月の踊り初めに向けて稽古に打ち込む



雪の舞う中、水沢区佐倉河の一本木会館に、笛と太鼓の音に合わせ、唱歌を歌う声が響く。鎌倉時代から地域に伝わる上幅庭田植踊保存会（高橋孝子庭元・会員30人）で副会長を務める松本寛章さんは、小正月の踊り初めに向けて、会員と共に稽古に励んでいる。

その年の豊作を祈願し、稻作の所作を舞踊化したものを小正月に踊る田植踊。前庭元を祖父にもつ寛章さんは、幼少の頃から田植踊を見て育った。

学校では国語と書道を教え、美術部の顧問も務めている。芸術的才能に長けている寛章さんは、書道のみならず趣味の切り絵もかなりの腕前。郷土芸能以外の文化活動も積極的に行っている。

「時代の流れとはいえ、郷土芸能以外の文化活動も積極的に行っている。

土芸能が下火になっていくのがもどかしかった」と持ち前の责任感で立ち上がり、平成20年、友人と共に踊り始めた。月に2、3回の稽古に励み、昨年11月、その努力が認められ、全国青年大会の郷土芸能部門で優秀賞に輝いた。

会員の大半は女性で、「戦中は家に残された女性が継承してきた田植踊。その後も専業農家が減る中、女性中心で郷土芸能を守ってきた」と寛章さんは語る。通しの演目時間は約1時間30分。習得するには相当な稽古が必要で、次世代へ継承しようと、子どもを常に稽古場へ連れてくる。

「田植踊をきちんととした形で残したい。そして披露する場がもっとほしい」と郷土芸能の継承に情熱を傾ける。



まつもと・ひろふみ◎昭和52年水沢区佐倉河字東田中生まれ。県立水沢商業高校の教師。上幅庭田植踊保存会副会長。妻と長男、長女、二女、両親、祖父母の9人家族

CONTENTS

- 2 情熱の奥州人
- 4 市長年頭あいさつ 地域再生元年
- 6 特集 ILC の誘致でまちが変わる
- 10 新春インタビュー 大谷翔平選手「北の大地で躍動誓う」
- 14 土地開発公社の解散に向けて
- 16 申告相談が始まります
- 18 25年度市奨学金の申請受け付けを開始します
- 19 市内農産物などの出荷制限表示、出荷・採取の自粛要請について
- 20 結 - ゆい - ~30 の地区振興会による協働のまちづくり実践事例~「北股地区振興会」
- 21 市の出来事から
- 22 まちの話題
- 24 子そだて広場
市長コラム「おうしゅう羅針盤」
- 25 消費生活相談Q&A
わが家のアイドル
子ども喜ぶ人気メニュー
- 26 キラリ人輝く
夢トーク
- 27 クラブ紹介「水沢工業
高校陸上競技部」
ぽんたのつぶやき
- 28 くらしの情報
- 32 奥州遺産
「中善観音」(江刺区)

〈今月の表紙〉



12月25日、正式に北海道日本ハムファイターズに入団が決定した大谷翔平選手（花巻東高校3年・水沢南中学校出身）。写真は、単独インタビューでの一コマ。ふるさとへの思いや、今後の夢について語ってくれました。高校で成し遂げられなかった日本一。「活躍することで、奥州市に恩返しをしたい」と語る大谷選手は「北海道から日本一」と目標を掲げ、新たな舞台での活躍を誓っていました。

平成 25 年 奥州市長 年頭のごあいさつ

地域再生元年

～地域自治の確立を目指して～

新年あけましておめでとうございます。

東日本大震災から 2 回目の

正月を迎えました。震災後、国道水路や農地などの基盤の復旧は進んできましたが、今はお住宅再建ができず不自由な生活を余儀なくされている方々にあらためてお見舞い申し上げます。市としましても

日常の生活を取り戻せるようしっかりと支援をしてまいります。また、福島第一原子力発電所事故による放射能問題に対しても放射線量の測定や除染作業、農畜産物に対する被害対策に全力で取り組み、奥州市の元気を取り戻したいと思います。

さて、私が市長に就任して

3 年が経過しようとしておりまます。この間、私は常に民間感覚と市民目線を大切にして市政運営に携わってまいりました。そしてそれは地方自治の原点である「市政の主人公は市民である」という理念の

もと、市長としての責任と覚悟をもつて全身全霊で市政の課題に立ち向かってきた毎日でもありました。

私は、いかなる課題であろうとも、市民の皆様一人一人には、それを突破する計り知れないと信じています。

だからこそ、これからもスピード感をもって、限られた財源と資源を選択して、より大きな効果を得る「集中」を念頭に、問題解決までたじろぐことなく「挑戦」していく姿勢を貫き、市民の皆様と共に歩む「協働のまちづくり」を基本として市政を推進してまいります。

以下、本年の市政運営に当たって所信の一端を述べさせていただきます。

【協働のまちづくりで

地域を元気に】

人材育成など、協働の担い手となるべき「人づくり」に力を入れてまいります。

そのためには、行政と住民、あるいは住民同士が顔の見える基本的なコミュニティの単位となる地区振興会活動の活性化が鍵となります。

郷土の偉人後藤新平先生の

「国民一人一人が元気でなければ国家も元気になれない」という言葉に倣うなら、市と

一人一人の市民の暮らしが元気で、一つ一つの振興会組織が活力あふれるいきいきとした活動を開拓することなくしては、奥州市としての健全な



発展はあり得ないからであります。

「結い」の精神が根付いている当市の風土にあって、市民同士が助け合う、市民と行政が役割分担しながら助け合う、そんな地域自治を再生していく上でも、市政発展の鍵は協働のまちづくりにあるという信念をもって取り組みを強めてまいります。

【将来世代に先送りしない

財政基盤を】

第二は、行政の足元の財政基盤をより確かなものとしていくことです。

昨年は、多くの市民の皆様のご理解をいただきながら、

岩手競馬の存続、総合水汎病院の経営再建、土地開発公社の債務整理という長年の奥州

市の財政課題に解決の道筋をつけることができた1年であつたと思います。

しかしながら、歳入につい

ては地方交付税の減少、人口減少や景気の低迷による市税の減少など好転材料のない状況が続いており、歳入に見合ふ歳出の削減は今後も避けて通ることができないのが実態

です。

真に必要な行政サービスを

しっかりと維持継続していくためにも、行財政改革のスピードを緩めることはできません。

将来世代に負担を押し付け

ない責任ある者の務めとして、

合併によって膨らんだ行政組織を一つの自治体としての適正な規模へスリム化する「市役所のダウンサイジング」を

進め、簡素にして効率的な組織を構築し事務事業の見直しを徹底することで、総合計画後期計画で掲げた「地域の個性がひかり輝く自治と協働のまち奥州市」を実現してまいります。

【I-LC誘致へ全力で】

第三は、ことし、国内候補地が決定するインターナショナル・リニア・コライダー(I-LC)の北上山地への誘致です。

世界にたつた一つ作る大型加速器を用いた素粒子物理学の研究施設であるI-LCは、最先端技術の結晶であり裾野の広い多くの産業の集積が見込まれています。

また、当市の未来を築く子どもたちにとって、Z項を発見した木村博士ゆかりの国立天文台と大型加速器を使った

素粒子物理学の研究施設が身

近に存在することは大きな希望と意欲を与えることとなります。

奥州市としてもI-LC立地を核として子どもたちの科学

する心を育み、市民挙げて多文化共生のまちづくりを進め

ていく重要な契機となります。

そのため、ぜひとも、この

I-LC建設を我が国の国家プロ

ジェクトとして決定してい

ただくこと。その上で、「東

日本大震災からの復興の象徴

ます。

私は、地域再生元年のこと

し、奥州市合併の原点に立ち

返り、市民の皆様にお約束し

た「変わろう奥州、変えよう

奥州」の変革の灯を大きくし

て「住んでよかったです。しあわせを実感できる奥州市」実現

のために先頭にたつて奮闘す

ることをお誓い申し上げます。

結びに、市民皆様にとって平成25年が、幸多き一年でありますように心からお祈り申し上げます。

奥州市長
小沢昌記

としてI-LCを東北へ」という機運を盛り上げていく取り組みに全力を尽くしてまいります。

変革の道のりはいまだ半ばにあり、行財政改革の歩みを止めるとはできません。

時代の変化に柔軟に対応するための変革を求めることは、未来を創り出す力を生み出します。

私は、地域再生元年のことし、奥州市合併の原点に立ち返り、市民の皆様にお約束した「変わろう奥州、変えよう奥州」の変革の灯を大きくして「住んでよかったです。しあわせを実感できる奥州市」実現

することをお誓い申し上げます。



ILCの誘致でまちが変わる



ILCを核とした国際学術研究都市イメージ

ILCとは何か

ILCは、インターナショナル・リニア・コライダーの略称で、リニアアは「直線」、コライダーは「衝突加速器」の意味です。地下トンネルに建設される全長30から50キロ^{※2}の加速器を中心とした大規模研究施設で、世界中の研究者が協力して「世界に一つだけ」建設しようという計画が進んでいます。

ビッグバンとほぼ同じ高エネルギー状態を作り出します。その瞬間に発生する素粒子などを測定、解析することによって、宇宙の起源解明への扉を開きます。

ILCが建設されると

世界各地から数千人とも言われる研究者や技術者、その家族などが居住する国際学術研究都市が形成されることになります。これにより世界に開かれた国際的な頭脳拠点、科学技術の発信基地になり、世界各国との交流が進みます。

研究機関、大学などを拠点とした

市は、国際リニアコライダー（以下、ILC）の建設誘致を目指し、東北の産業界・大学・行政などと協力しながら、講演会や広報活動を行っています。研究のみならず産業や経済、まちづくりなど広い分野に大きなメリットをもたらすILC。その建設誘致を実現するために市民の皆さんのが理解と熱意が必要です。こどし市では、市民の皆さんと共にさらに取り組みを盛り上げ、建設誘致の実現を目指します。

問い合わせ＝本庁広域連携推進室（内線417）

【用語解説】

※₁陽電子…電子の反粒子のこと。陽電子は電子と逆のプラスの電荷を持っています。質量、電荷の値は電子と同じ。陽電子は電子と出会うと消滅します

※₂ビックバン…宇宙の始まりに起きたとされる大爆発。ビックバン理論は、今から約137億年前に起こった爆発（ビックバン）によってこの宇宙が始まり、引き続く宇宙膨張の中で、素粒子や原子、分子、星、銀河が創られたとする理論です

※₃素粒子…物質を構成する最小単位。それ以上分割できない粒子のこと

※₄産業クラスター…クラスターとは「群れ」や「ぶどうの房」などを意味します。ぶどうの房のように研究機関、大学、企業などが地理的に集積し、相互の連携・競争を通じて新たな付加価値（イノベーション）を創出する状態のこと

※₅走査…テレビカメラなどで画像を多くの点や線状に分解し、それぞれの輝度・色相・色度などを順次に電気信号に変換すること。また逆に、受像機で電気信号を画像に組み立てること

ILC関連の産業クラスターを形成することで、医療や創薬、材料、IT（情報技術）、バイオテクノロジー（生物工学）、環境分野など新産業の創出が期待されます。また、関係者の住宅整備や外国人居住者のための翻訳や印刷、法律・税務・会計、情報などの専門的、そして生活全般におけるサービスの整備が必要となります。

ILCは、世界最先端の科学技術研究施設で、多くの研究成果を生み出します。国内外の人や企業をひきつけ多くの雇用が発生する、市民の誇りとなる国際プロジェクトです。

【加速器を利用した技術】

加速器とは、電気を帯びた粒子を加速する装置のことです。身近な産業や医療分野など、世界中でたくさんの加速器が稼動しています。

【加速器の例】

- ・**ブラウン管**: 電子線を走査し、蛍光物質を塗布した表面にぶつけ、発光させることを繰り返し画像を結びます
- ・**電子顕微鏡**: 試料に電子線を走査し、発生する2次電子などを検出・增幅して映し出します
- ・**粒子線照射装置（がん治療）**: 加速器で加速した陽子線などを体内のがん細胞に命中させて治療します
- ・**陽電子放出断層撮影（PET）**: 加速器で生成した放射性同位体を標識としたブドウ糖などを体内に取り入れ出した陽電子を検出します。がんの診断に利用します



陽電子放出断層撮影装置（PET）

ILCの建設時期は2010年代後半以降と見込まれ、稼働は2020年代半ばと言われています（表1）。東北ILC推進協議会（東北加速器基礎科学研究会から改組）は、2010年7月10日に「—東日本大震災からの復興に向けて—ILCを核とした東北の将来ビジョン」を発表しました。このビジョンは、東日本大震災からの復興と再生の原動力となるILC建設についての理解を深め、北上山地（北上高地）への誘致を実現しようと策定されたものです。

ILCを核とした将来ビジョン

ILCは、世界最先端の科学技術研究施設で、多くの研究成果を生み出します。国内外の人や企業をひきつけ多くの雇用が発生する、市民の誇りとなる国際プロジェクトです。

■表1 ILC建設のスケジュール（計画の概略）

年 次	内 容
～2012年	国際共同設計チームによる各建設候補地の条件を考慮した工学設計
2013年～	ILC計画推進組織が日、米、EU政府などに設計案を提示 → 建設候補地の評価や政府間協議 → 建設地決定
2010年代後半以降	建設開始
2020年代	稼動開始

岩手経済研究所の試算によると、県内における効果は1・3兆円と試算されています。東北の地が基礎物理実験の場としてばかりではなく、技術革新の拠点として力を發揮し、世界との交流が進むことで東北の再生と復興に弾みがつくと期待されています。

ILC誘致を目指した取り組み

市では、ILC誘致推進のための情報提供や情報共有などを目的として、7月6日に「市国際リニアコライダー推進連絡協議会」を設立。農商工団体や地区振興会などの41団体が加入し、講演会への積極的な参加や情報収集、地域の勉強会などの支援を行っています。この組織によって市内関係団体との連携を柔軟に図



ILC地質調査等説明会（11月24日、米里地区センター）

地元の熱意でILCの誘致を

ILC計画は、まだ国が認めたプロジェクトにはなっていません。そのため、ILC計画を推進する研究者の組織では、各國政府に設計案を提示し、それぞれの国で認める計画とすることを目指しています。その後、世界の候補地の中から、政府間協議で建設候補地が絞り込まれます。

ILC関連情報を偶数月に掲載しています。

市は商工会議所と協力し、市を訪れる人に地元の熱意を伝え、広域的な理解を醸成するために、ILCの東北誘致をPRする看板を設置しました。看板は、国道397号の沿道3カ所とJR3駅の歓迎塔、東西連絡通路で訪問者を出迎えています。

また、市では、関係事業として中学生の科学体験研修を行っています。本年度も市内の中学生21人が茨城県つくば市の加速器研究施設などを見学しており、将来を見据えた人材育成に取り組んでいます。さらに、ILCの普及・浸透を目指し、職員が地区の講座に出向いたり、講師の調整などを行ってきました。広報でもILC関連情報を偶数月に掲載しています。



奥州市国際交流協会
会長
佐藤 剛さん（57）



奥州商工会議所
専務理事
菅原 新治さん（59）



各国の研究者が多く滞在するため受け入れ態勢の構築が必要

現在、市内には約500人の外国人市民が住んでいます。国際交流協会では、その人たちを対象にしたILC研修会なども行っています。ILCが誘致となつた場合、何千人の研究者とその家族が東北に住むことになると聞いており、それぞれの地域での交流も多く生まれる可能性があります。

多言語での表記など、もっと外国人が住みやすい環境を整えていく必要があり、市民の皆さんも国際的な感覚を持てるような事業を企画していきたい。

さらには、外国人の生活や文化に合った産業が、地元で多く発展してほしいと願っています。

ILCで震災復興 地元の産業・経済の底上げを

商工会議所は、市や関係する機関、組織と連携して、ILC誘致に向けたさまざまな事業を展開しています。ことしの夏ごろには日本の候補地が一本化される予定であり、会議所としてはできる限りのこと精一杯取り組んでいきたいと考えています。

ILCは、奥州市だけでなく岩手県から宮城県にわたり大きな経済効果が見込めます。東日本大震災からいち早く復興するためにも、実現に向けてさらに盛り上げていきたい。市民は、国際研究機関が身近にできることで、新たな産業の発展が見込めるという共通理解が大事ではないかと思っています。



ILC誘致をPRする看板

それを前にして、国内では現在2カ所ある候補地（東北と九州）を、ことしの夏には研究者が1カ所に絞り込むという情報があり、ことしはまさに正念場の年となります。北上山地（北上高地）への建設実現に向けて、市は、県や関係機関との連携を一層強め、実現に向けた取り組みを強化します。

さらに、今後も講演会のほか勉強会や広報活動、情報発信を継続し、東日本大震災からの復興の象徴としてILCの建設が実現するよう、さらなる活動を開いていきます。

世界中の研究者が「ILC建設実現には地域の皆さんの熱意や支援、協力が必要」と強調しています。市のみならず東北全体でこの機運をさらに高めていくことが不可欠であり、地元の理解と熱意を発信することが

必要となります。市民の皆さんもILC計画をご理解いただき、積極的なご支援をお願いします。

必要となります。市民の皆さんもILC計画をご理解いただき、積極的なご支援をお願いします。

国際リニアコライダー（ILC）研修会

日時：1月19日（土）午後1時30分～3時30分

場所：奥州宇宙遊学館

内容：英語でのILCについての講演会

奥州宇宙遊学館シアター室での研修

※国際交流都市を目指した英語での研修会

講師：ILCの国際共同設計チーム

アジア地域ディレクター 横谷 馨さん

問い合わせ：市国際交流協会（☎②6111）



米里婦人会長
(江刺区米里字野里向)
及川 レイ子さん(62)



水沢高校理数科2年
(水沢区字北丑沢)
軍司 啓宏さん(17)

働く場所が増えて 地元に若者が残ってほしい

ILCの誘致に向けてPR看板を設置するなど、市全体としても熱意が感じられるようになってきました。私たち地元住民としては夢のような話で、実現した場合の姿などは想像できないほどです。しかし、ILCにより市が大きく発展するのではないかと期待しており、何らかの面で協力していきたいと思っています。

ILCの誘致が実現することで、地元雇用がさらに増え、若い世代の人たちが地元に残ると思います。そして、若者の力で市全体が活気あふれるまちになってほしいと願っています。

素粒子物理学を勉強して 研究に関わる仕事に就きたい

中学3年生のとき科学体験研修事業に参加し、そのころから素粒子物理学に興味を持ち始め、今までに、茨城県つくば市の研究施設を2回訪問して見学しました。水沢高校はスーパーサイエンスハイスクールの指定校なので、特別授業なども受けられます。これからも素粒子物理学を勉強し、将来は研究に関わる仕事に就きたいと考えています。

市や県で行われている講演会などは、専門的な内容のものが多いと感じます。ILCの誘致で市がどのように変わるかなど、一般向けの講演会が多く開催されると、市全体がさらに盛り上がると思います。

新春インタビュー

大谷 翔平選手

北の大**地**で躍動誓う



おおたに・しょうへい◎花巻東
高校3年生。水沢区姉体町出身。
血液型はB型。平成6年7月5
日生まれ。193cm 87kg。右投げ
左打ち。父、母、兄、姉の5人
家族。愛犬の名前は「エース」。
昨夏の県大会準決勝では球速
160km/hを記録した全国屈指の投手。
プロ野球ドラフト会議で北海道日本ハムファイターズに1
位指名を受け、入団が決定した。

奥州市から一人のプロ
野球選手が誕生した。そ
の名は大谷翔平（花巻東
高校3年・水沢南中出身）。
その活躍は全国でも有名
である。プロ野球ドラフ
ト会議で、北海道日本ハ
ムファイターズから1位
指名を受け、このほど入
団が決定。日米両球界か
ら高く評価された「奥州
の星」。これまでの軌跡
を振り返りながら、ふる
さとへの「思い」とこれ
からの「夢」を聞いた。

（文中敬称略）

大谷翔平、その生い立ち

野球との出会い



小学校：ホームランの記念ボールを手に笑顔（写真提供：花巻東高校野球部父母会・佐々木健一さん）



中学校：一関シニア時代の豪快な投球フォーム。（写真提供：同上）



高校：県大会決勝でのスイング。打撃でもチームの主軸として活躍。



高校：12月9日、北海道日本ハムファイターズに入団を表明。（左・栗山監督、右・父徹さん）

大谷翔平は、奥州市水沢区姉体町に生まれた。父は社会人野球の選手で母はバドミントンの選手。また、兄は野球、姉はバレーボールという根からのスポーツ一家。そんな環境で翔平はすくすくと育つ。姉体小学校時代は、バスケットボール、サッカーなど、さまざまなスポーツを楽しむごく普通の少年だった。

そんな中、小学2年生の秋に野球と出会った。母親同士がバドミントンのチームの友人で、家族ぐるみの付き合いをしていた2学年先輩の佐々木大樹（水沢中出身・現東海大）に入団した。翔平は「本当に

大学野球部）から誘われ、硬式少年野球「水沢リトルリー」に入団した。「練習日の土日が待ち遠しかった」と語るリトルでの練習。楽しみながら、めきめきと上達。いつしか主力としてチームになくてはならない存在となっていました。そして、中学1年の夏、東北大会を制し、念願の全国大会へ駒を進める。初戦で敗れはしたが、野球の「楽しさ」を知つたりトル時代であった。

そして、高校進学の時期。翔平には、忘れられない光景があった。平成21年・春の選抜高校野球大会で菊池雄星投手（現埼玉西武ライオンズ）を擁し、準優勝に輝いた花巻東高校。部員の多くが岩手県内出身。甲子園球場で活躍するチームに県民が一体で応援したあの光景。翔平もその中の一人として、大きな感動を

中学に進むと、一関市の中学校硬式野球「一関リトルシニア」に入団。本人が「本当に仲間へ。その速球は、全国に「花巻東・大谷」の名を知らしめた。しかし、ケガの影響もあり、登板を控えることも多くなっていく。迎えた2年夏の大会。打撃でチームを引っ張り、自身初の甲子園出場を決める。初戦は強豪・帝京高校。翔平もリリーフとして登板し、150キロを記録。

翔平は、当初、アメリカのメジャーリーグ挑戦を表明していたが、日本のプロ野球ドラフト会議において、北海道日本ハムファイターズから1位指名を受ける。翔平は、悩んだ末、日本ハムに入団を決意。12月25日に入団会見を行い、晴れてチームの一員に。次のステージは北海道。翔平の新たな野球人生が始まる。

ニューも豊富で、厳しかった」と語るほどの練習が体の成長とともに心も成長させた。その厳しい練習の成果もあり、中学3年のとき、一関リトルニアとして初の全国大会に

出場を果たした。惜しくも初戦で敗退したが、全国レベルの技術を目の当たりにして、「日本一になりたい」という思いを強く持つようになつた。

そして、高校進学の時期。翔平には、忘れられない光景があった。平成21年・春の選抜高校野球大会で菊池雄星投手（現埼玉西武ライオンズ）を擁し、準優勝に輝いた花巻東高校。部員の多くが岩手県内出身。甲子園球場で活躍するチームに県民が一体で応援したあの光景。翔平もその中の一人として、大きな感動を

覚えた。県内外のいくつもの高校から入学の誘いがあつたが、翔平は花巻東高校に進学を決めた。

が、翔平は花巻東高校に進学を決めた。県内外のいくつもの高校から入学の誘いがあつたが、翔平は花巻東高校に進学を決めた。

台での存在感を示した。

ガに悩まされながらも、勝ち進み、3年春、東北第3代表として、春の甲子園・選抜高校野球大会に出場を決める。

花巻東で全国屈指の投手に成長

「岩手から日本一」を目標に、

大阪桐蔭高校。翔平はエースの藤浪晋太郎投手からホームランを放つもチームは敗退。

そして、最後の甲子園に挑んだ夏。県大会を順調に勝ち進み、準決勝では、高校生として最速160キロを記録した。

そして迎えた決勝戦、盛岡大

学附属高校の前に敗れ、三度目の甲子園の土を踏むことなく、高校野球生活を終えた。

そこで迎えた決勝戦、盛岡大

学附属高校の前に敗れ、三度目の甲子園の土を踏むことなく、高校野球生活を終えた。

そこで迎えた決勝戦、盛岡大

学附属高校の前に敗れ、三度目の甲子園の土を踏むことなく、高校野球生活を終えた。

そこで迎えた決勝戦、盛岡大

大谷翔平に聞く

♪単独インタビュー♪



昨夏の岩手県大会決勝戦で力投する大谷選手

——野球以外のスポーツは何かやつっていましたか

大谷 小学校の頃は、サッカーやバスケットボールを楽しんでいました。小学1年から5年生まで水泳も習っていました。

——小さい頃から体型は大きかったです

大谷 そうですね。比較的大きかったと思います。

——家族との印象深い思い出は

大谷 中学1年の頃に行つた東京ドームでの野球観戦です。巨人の開幕戦でした。

——学校での得意科目は

大谷 日本史が得意です。歴史が好きなので。

——野球人生で一番印象に残っていることは

大谷 やはり、甲子園球場でプレーできましたことです。勝つことができなかつたので、悔しい思い出ですが、甲子園でプレーできたことはすごく嬉しかったです。

——プロ野球ドラフト会議で北海道日本ハムファイターズから1位指名を受けました。

そのときの気持ちは

大谷 アメリカのメジャー

リーグ行きを表明していたので、複雑でした。でも、自分を評価してくれたことが、とても嬉しかったです。

——北海道日本ハムファイターズの印象は

大谷 中学1年の頃に行つた東京ドームでの野球観戦です。巨人の開幕戦でした。

——日本史が得意です。歴史が好きなので。

——ここより寒いところに行くのが不安ですが、楽しみです。

大谷 「自分にしか歩めない道を歩いてほしい」という言葉が心に響きました。

——投手と打者を兼ねる「二刀流」として評価されての入団ですが、それに対する気持ちは

大谷 どちらも評価していただけには嬉しいです。片方でも難しいと思いますが、しっかりと練習して結果を残したいと思います。

——現在、最大のライバルと思っている人は

大谷 藤浪晋太郎くん（大阪桐蔭高校から阪神に入団）です。高校のときも対戦して負けているので、もう一度対戦してみたい。打者としても対戦してみたいです。

——プロで対戦してみたい打者は

大谷 田村龍弘くん（青森・

——目標はかつたので、対戦したいです。

大谷 高校では日本一になれなかつたので、日本ハムで日本一に貢献したいです。投手、打者の両方でしっかりと結果を残し、将来的にはメジャー

リーグで活躍できる選手になりたいです。

——育つた奥州市の印象は

大谷 僕の原点です。地域の人も温かつたですし、親切に思いました。

——市内の野球少年にメッセージをお願いします

大谷 僕が結果を残すことで、自信を持つてプレーできる

思います。皆さんも全国で活躍できるはず。きちんと目標

を持って頑張ってほしいです。

——市民も注目しています。

大谷 どんな姿を見せたいですか

——日本一になつて、新人王になつてほしいです。

大谷 僕たちも、大谷先輩に負けないよう、頑張って練習しま

す。

——桐蔭高校から阪神に入団

——奥州市は小さい頃から

過ごし、たくさんの人にお世話になつてきました。北海道に行きますが、奥州市を背負っているという気持ちを

持つて、しっかりとプレーしていきたいです。

わたしたちも応援します

♪大谷選手へメッセージ♪



菊池 悠斗さん (10)
常盤小学校4年生
水沢リトル・マイナー主将



安倍 千晶さん (14)
水沢南中学校2年生
ソフトボール部・部長

——南中生、そして地域の人の誇りです。今まで学んできたことを生かして、プロ野球でも活躍してほしいです。応援しています。

ふるさとへの 思いを胸に

おわりに

ことしの目標を色紙に書いて
いただけませんか――

この問いに、何の迷いもなく書き始めたその目標は「北海道から日本一を」

「高校でも日本一を目指してやつてきましたが、かないませんでした。だから、プロという舞台で日本一になりたいです」と力強く語る。その瞳は、北の大地・北海道での活躍を見据えていた。

最後に大谷選手は奥州市民にメッセージを送ってくれた。

「今までお世話になつた分、しつかりとプロの世界で活躍し、恩返しをします。応援よろしくお願いします」

12月25日に札幌市内で入団会見を行い、晴れて北海道日本ハムファイターズの一員となつた大谷選手。「背番号11・大谷」の活躍をみんなで応援しよう。頑張れ大谷翔平！輝け奥州の星。

プロの世界は厳しく、大変だとは思いますが、大谷くんの技量があれば必ず成功するはずです。市民そして県民のため、頑張ってほしいです。



吉田 克郎さん (76)
元プロ野球選手
岩手銘醸(株)代表取締役会長

子どもの頃から、負けず嫌いでしたが、すごく思いやりのある優しい子でした。翔平くんが決めた道を、私も精一杯応援します。



佐々木健一さん (51)
水沢区川原小路
花巻東高野球部父母会顧問

同じ市民として、身近に感じています。奥州市出身の大谷さんが活躍すれば、商店街の活性化へつながっていくと思います。頑張ってください。



吉田 道子さん (44)
江刺区南大通り
御菓子司・吉田屋



ことしの目標を色紙に書いて
いただけませんか――

この問いに、何の迷いもなく書き始めたその目標は「北海道から日本一を」

「高校でも日本一を目指してやつてきましたが、かないませんでした。だから、プロという舞台で日本一になりたいです」と力強く語る。その瞳は、北の大地・北海道での活躍を見据えていた。

最後に大谷選手は奥州市民にメッセージを送ってくれた。

「今までお世話になつた分、しつかりとプロの世界で活躍し、恩返しをします。応援よろしくお願いします」

12月25日に札幌市内で入団会見を行い、晴れて北海道日本ハムファイターズの一員となつた大谷選手。「背番号11・大谷」の活躍をみんなで応援しよう。頑張れ大谷翔平！輝け奥州の星。

土地開発公社の解散に向けて



公社の解散

公社は、旧水沢市土地開発公社、旧胆沢郡南土地開発公社が平成18年に統合して設立。合併前の旧土地開発公社から100億円の借入金と、帳簿総額109億円の保有土地という債務と資産を引き継ぎました。国では、全国的な土地開発公社の経営悪化を受けて、財政健全化が困難な土地開発公社を第1種、第2種および第3種と区分。当該自治体に対して経営健全化計画を提出させ、その進捗状況を報告させ

市土地開発公社（以下、公社）は、市が代位弁済した債権を放棄したことにより、解散に向けた手続きを開始できることになりました。市は、解散に向けて公社が設置した第三者委員会の「公社経営検証委員会」からの報告を受けて、すでに借り入れを行った起債の償還に全力を挙げて努力していきます。

■問い合わせ／政策企画課企画推進係（内線415）

ることにしました。公社はこのうち、再建が最も困難とされる第1種公社経営健全化団体に指定されたことから、市は、21年12月に公社経営健全化計画を策定しました。

この計画に基づき、保有土地の民間売却および先行取得した公有地の買戻しが計画的に進められてきましたが、公社が金融機関から借り入れしている金額は約92億7千万円（23年度末時点）にのぼり、この経営健全化計画では、抜本的な解決とならないと判断されました。

代位弁済した債権の放棄

公社を解散するためには、債務を解消することが必須なことから、市は債務保証している公社の長期借入金を金融機関に代位弁済しました（表1）。その額と公社から受けた弁済額（土地および現金）

することにしました。公社はこのうち、再建が最も困難とされる第1種公社経営健全化団体に指定されたことから、市は、21年12月に公社経営健全化計画を策定しました。

この計画に基づき、保有土地の民間売却および先行取得した公有地の買戻しが計画的に進められてきましたが、公社が金融機関から借り入れしている金額は約92億7千万円（23年度末時点）にのぼり、この経営健全化計画では、抜本的な解決とならないと判断されました。

具体的な取り組み

公社から移管された土地については、分譲地の販売や事業用地、施設用地とした活用を進め、10年間での完了を目指します。

■表1 弁済額と放棄する金額

区分	金額（単位：円）
債務保証の履行に係る代位弁済額—①	8,660,790,003
求償権行使による公社からの弁済額—②	5,701,286,800
うち土地の時価額	5,548,286,800
うち現金預金額	153,000,000
放棄する権利および金額—③ [①—②]	2,959,503,203

*1…設立・出資団体の財政状況などにより、当該団体の独力では経営の抜本的な健全化の達成が困難であると考えられる公社

公社解散とそれに伴う債権放棄

市長の決意

私は、かねてより、処分や活用の進まない多くの土地を保有し、長期にわたって債務超過の経営を続いている「奥州市土地開発公社」の問題として掲げ市長に就任したところであります。

市政運営と公社経営を継承し担う者として、速やかに抜本的な解決を図るために、第三セクター等改革推進債を活用しての公社解散が賢明な選択と決断し、これこそが損失の拡大を防ぎ、ひいては市民利益にかなうとの確信のもと、公社理事や議会の理解と支援をいただきながらここまで事務を進めてまいりました。その中で、第三者委員会を設置し公社の経営検証を依頼

したところであります。その結果として、民間感覚と市民目線をもつて、公社、市、議会に対して「計画性に欠ける事業執行が繰り返された」「それぞの機能に見合った適切な判断ができるいない」「意思決定に関わった者の責任意識が希薄」などの問題点の指摘と、再発防止に向けて長期的、戦略的なビジョンに基づく事業計画の必要性や民間手法の積極的な導入などの教訓が盛り込まれた報告書を頂戴いたしました。

私も、公社機能を活用して市政運営にあたった行政、事業推進してきた公社の意思決定に携わった全ての方の経営責任は大きいにあると強く認識しております。特に、市政運営と公社経営を継承し、現職市長と公社理事長として、これまで十分な対応が果たされてこなかつたことに対しても、市民の皆さまに大変申し訳なく、この場をお借りして、深くお詫び申し上げます。

したところであります。その結果として、民間感覚と市民目線をもつて、公社、市、議会に対して「計画性に欠ける事業執行が繰り返された」「それぞの機能に見合った適切な判断ができるいない」「意思決定に関わった者の責任意識が希薄」などの問題点の指摘と、再発防止に向けて長期的、戦略的なビジョンに基づく事業計画の必要性や民間手法の積極的な導入などの教訓が盛り込まれた報告書を頂戴いたしました。

未来志向でしっかりと課題を解決することが市民の利益にかなうと確信しております。また、情報を地域住民と共にし、市民が市政へ提案できる開かれたまちづくりの推進に渾身の力を振り絞って取り組む覚悟であります。

歴代の市長や公社経営に関係した方々に対し、現時点において、過去に遡つて具体的な行動を起こす考えはあります。しかし、携わった事業ごとにせんが、携わった事業ごとに判断を下した時々を思い返していただき、今後における市政発展に向けた更なるご協力をお願いするところです。

一刻も早く保有土地の販売、活用、処分を進め、市民負担の軽減を図るとともに、市発展のため、全身全霊を傾けまい進することにより責務を果たしてまいります。

■表2 宅地分譲地の販売計画

年 度	区画数	予定額（単位：千円）
25 年度	40	263,200
26 年度	30	197,400
27 年度	30	197,400
28 年度	20	131,600
29 年度	16	105,280
25～29 年度 小計	136	894,880
30～34 年度	100	—
35～39 年度	95	—
30～39 年度 小計	195	—
合 計	331	—

※2…移管された土地のうち「宅地分譲地」は、住宅ニーズに即した販売計画を策定する必要があることから、方針とは別に販売計画を策定する

税

●市民税・県民税（国民健康保険税）／所得税

申告相談が始まります

平成24年分の申告相談を2月12日から3月15日まで行ないます。25年度の市・県民税や国民健康保険税の税額などを決めるために、これらの税の申告が必要な場合があります。別に配布する「申告相談のお知らせ」を読み、期限までに申告を済ませてください。

■問い合わせ＝本庁税務課市民税係（内線334・335・339）

申告相談は2月12日から

申告相談へ行きましょう

申告相談は、2月12日から3月15日まで（3月3日以外の土曜日と日曜日を除く）、各自治区を巡回して開催します。受付時間は午前9時から午後4時までです。会場の混雑を避けるため、可能な限り地区の指定日に申告会場へお越しください。日程や会場などは、別に配布する「申告相談のお知らせ」をご覧ください。

また、申告時間を短くする

ため、事業所得（営業、農業等）や不動産所得に関する収入と経費の集計とともに、医療費控除についても、領収書などを必ず集計の上お持ちください。集計が済んでいない場合は、受け付けできません。

は時間がかかることがあります。ご不明な点は2月8日までにお問い合わせください。

同期間、各総合支所の納税課駐在でも、市・県民税申告書の提出は可能ですが、申告相談はできませんので、ご注意ください。

農業所得整理表や收支内訳書は、本庁税務課、各総合支所の納税課駐在、農協窓口に置いています。ご利用ください。

なお、申告相談期間中、税務課職員は、巡回地区の申告相談を優先します。電話などの問い合わせに対する回答に

◆ 申告に必要なもの

申告に必要なものは次のとおりです。書類や資料は、全て原本が必要です。

- ①市・県民税申告書または確定申告書（確定申告案内はがき）
※事前に送付されている人のみ
- ②印鑑（認め印で可）
- ③給与・公的年金などの源泉徴収票や支払調書
- ④事業収入（営業、農業等）や不動産収入がある人は、収支内訳書（農業は農業所得整理表でも可）、収入・経費が確認できる資料（証明書や領収書）
- ⑤譲渡所得、配当所得、一時所得、その他雑所得がある人は、その収入と経費がわかるもの
- ⑥医療費控除を受ける人は、24年内に支払った医療費の領収書、生命保険会社などからの補てんの支払証明書
- ⑦障害者控除を受ける人は、障害者手帳または障害者控除対象者認定書
- ⑧社会保険料（国民健康保険税、健康保険料など）の領収書、生命保険料、地震保険料の控除（払込）証明書
- ⑨申告者本人の預貯金の口座番号がわかるもの
※所得税が還付になる場合に必要

郵送申告がお勧め

申告相談会場は、例年とも混雑します。市は、市・県民税申告書の自書による郵送申告を勧めています。確定申告の必要がない人は、ぜひご利用ください。

▼郵送での申告方法（下図）

申告書に必要事項を全て記入し、押印の上、源泉徴収票や控除証明書など必要書類を同封して、指定の返信用封筒（切手不要）で郵送してください。

※所得や控除の計算方法など、詳しくは、本庁税務課および各総合支所の納税課駐在に設置している「申告の手引き」をご覧ください
※確定申告が必要な人は、郵送では市・県民税（国民健康保険税）の申告ができます
※添付された書類は返却できません

郵送による申告書提出のながれ

《収入・経費の確認》

- 事業（営業、農業等）収入、不動産収入のある人 … 収入と経費を申告書裏面で計算する
給与収入のある人、年金の収入のある人 ……………… 源泉徴収票（コピー可）を添付

《控除の確認》

- 社会保険料控除、生命保険料控除、地震保険料控除 … 支払額証明書（原本）を添付
医療費控除など各種控除 ……………… 詳細を「申告の手引き」でご確認ください

《住所・氏名の記入》

- 現住所の記入（1月1日現在と同じ場合は「同上」で可）
氏名・生年月日・電話番号・性別・職業の記入
押印（認め印で可）

返信用封筒で郵送

◆ 要介護認定を用いた認定書（税申告用）などの発行

市は、税の申告で控除を受けるために必要な書類を、次のとおり発行しています。

■障害者控除を受けるための認定書

65歳以上の要介護認定者は、市の認定書により、要介護状態区分に応じた障害者控除を受けることができます。控除には2つの区分がありますので、要件を確認して申請してください。印鑑・手数料は不要です。

【対象要件】

▶特別障がい者…平成24年12月末（24年内に亡くなった人は死亡日）時点で、要介護状態区分4以上の人、または主治医意見書で寝たきり状態であることが確認できる人※身体障害者手帳1級・2級の人は、認定書なしで控除を受けることができる

▶障がい者…身体障害者手帳の交付を受けておらず、24年12月末（24年内に亡くなった人は死亡日）時

点で、要介護状態区分1から3までの人

■おむつ代の医療費控除に使用する証明書

おむつ代の医療費控除を初めて受ける人は、医師が発行する証明書（有料）が必要です（証明書の申請書は長寿社会課や各総合支所健康福祉課にあります）。

ただし、要介護認定者で、おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降の場合は、次の要件を満たすと、市の証明書で控除を受けられます。下記申請先で手続きしてください。印鑑・手数料は不要です。

【対象要件】

主治医意見書により、寝たきり状態で尿失禁の可能性があることが確認できる人

■問い合わせ・申請先 本庁長寿社会課介護認定係（内線263）、各総合支所健康福祉課

一平成25年度から奨学金制度に入学準備金が加わりました

25年度市奨学金の申請受け付けを開始します

市の奨学金制度は、経済的理由により修学が困難な人に修学の機会を確保し育成するため、在学中に毎月一定の額を修学資金として貸し出す制度です。ことしの制度改正により、入学準備金も利用できるようになりました。どちらの制度も無利息です。25年度の借り受け希望申請の受け付けを開始しますので、希望する人は期限までに申請してください。

■問い合わせ 教育委員会事務局教育総務課（江刺総合支所内線412）



【入学準備金】

■内容 入学が確定な人の保護者（親権者、後見人など）に、入学準備に必要な費用の一部を貸し出す

■貸与対象 25年4月の学校入学予定者の保護者

■応募資格 24年10月1日以前から市内に居住し、市税の滞納が無いなどの要件を満たしていること
※一定の要件を満たした連帯保証人が必要

■貸与予定人数・貸与額

学校区分		金額（上限）	貸与人数
高等学校	国公立	50,000円	① 30人以内
中学校卒業程度を入学資格とする専修学校など	私立	100,000円	
高等専門学校			② 10人以内
高等学校卒業程度を入学資格とする専修学校の専門課程		100,000円	
短期大学、大学または大学院		250,000円	

■返還方法 25年10月から返還開始。高等学校は28年3月まで、高等専門学校および大学は29年3月までの間に年賦または月賦で返還

■申請受付期限 ①2月15日（金）、②4月30日（火）
※入学校確定前でも申請可

■結果の通知 選考による可否を、①は3月上旬、②は6月上旬までに申請者全員に文書で通知

【修学資金】

■内容 学生に、修学に要する費用の一部を正規の修学期間において貸し出す

■貸与対象 在学している学生本人

■応募資格 校長から優秀であると認められた学生で、保護者が24年10月1日以前から市内に居住し、市税の滞納が無いなどの要件を満たしていること
※一定の要件を満たした連帯保証人（保護者および家族以外）が必要

■貸与予定人数・貸与額

学校区分	貸与月額（上限）	貸与人数
高等学校	10,000円	40人以内
中学校卒業程度を入学資格とする専修学校など		
高等専門学校	20,000円	
高等学校卒業程度を入学資格とする専修学校の専門課程		
短期大学、大学または大学院	40,000円	

■返還方法 正規の修学期間満了後の6カ月後から返還開始。10年以内に年賦または月賦で返還

■申請受付期限 4月30日（火）

■結果の通知 選考による可否を6月上旬までに申請者全員に文書で通知

◎共通事項◎

【申し込み方法】

申請書に、収入を証明する書類などの必要書類を添えて、申請先担当課窓口へ提出または郵送する（受付期限日の消印まで有効）。

【申請先】

教育委員会事務局教育総務課総務係（〒023-1192
※住所記載不要）、教育委員会事務局各支所

【その他】

市の奨学金貸与制度以外にも学生を援助する制度があります。在学する学校にご相談ください。

【詳しくは申請案内でご確認を】

応募資格や必要書類について、詳しくは、市教育委員会事務局教育総務課（江刺総合支所4階）および教育委員会事務局各支所で配布している申請案内（市ホームページにも掲載）でご確認ください。

— 福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質に関する情報提供 —

市内産農産物などの出荷制限指示、 出荷・採取の自粛要請について

広報おうしゅう 7月本号でお知らせしていた国の出荷制限指示、県の出荷・採取の自粛要請の状況について、12月末現在の状況をお知らせします。一般食品の基準値は、24年4月1日から100ベクレル／キログラムとなっており、現在、本市で該当する品目は表の通りです。市が行った農産物などの放射性物質の測定結果は、市ホームページで公表しています。

■問い合わせ 本庁農政課農産係（内線365）

【表】市内の自粛要請状況

○農産物（野菜など）

国 の 出 荷 制 限 指 示

品 目	出荷制限指示日
そば(衣川区産)	24年11月30日

○林産物（きのこ類）

国 の 出 荷 制 限 指 示

品 目	出荷制限指示日
露地栽培原木しいたけ	24年4月25日
露地栽培原木なめこ	24年11月2日
露地栽培原木くりたけ	24年11月2日

県 の 出 荷 自 粛 要 請

品 目	自粛要請日
施設栽培原木生しいたけ	24年3月30日
原木乾しいたけ	24年5月23日
露地栽培原木ひらたけ	24年10月18日

○川魚（対象漁場は支流を含む）

国 の 出 荷 制 限 指 示

対象漁協	対象漁場	対象魚種	出荷制限指示日
胆江河川漁協 衣川漁協	北上川、胆沢川、 広瀬川、人首川、 衣川	ウグイ	24年5月11日

県 の 採 捕 自 粛 要 請

対象漁協	対象漁場	対象魚種	自粛要請日
衣川漁協	衣川	ヤマメ	24年3月29日

○野生山菜類

国 の 出 荷 制 限 指 示

品 目	出荷制限指示日
こしあぶら	24年5月10日
ぜんまい	24年5月16日
野生わらび	24年5月16日
野生せり	24年5月30日
たけのこ	24年5月31日
野生きのこ(全種類)	24年10月18日

※たけのこの出荷制限対象はモウソクチク、マダケなどです。ネマガリダケ（ヒメタケ）は出荷制限の対象ではありません

県 の 出 荷 よ び 採 取 の 自 粛 要 請

品 目	自粛要請日
野生フキ	24年6月5日
野生サンショウ	24年7月13日

○野生鳥獣肉

国 の 出 荷 制 限 指 示

対象鳥獣肉	対象地域	出荷制限指示日
しかの肉	県内全域	24年7月26日
くまの肉	県内全域	24年9月10日
やまとりの肉	県内全域	24年10月18日

※これらの制限は、国の示す解除条件に基づく県の検査で基準値を下回ると解除になります

※県内の牛に出された国の出荷制限指示は、23年8月25日に一部解除となっています。県内産牛肉は、全頭検査を実施し基準値を下回ったものが流通しています

市 が 提 出 し た 要 請 書 が 届 く
東電 か ら 回 答 書 が 届 く

市が9月に東京電力㈱（以下、東電）へ要請した「福島第一原子力発電所事故に伴う損害賠償に関する要請書」の回答書が12月25日、東電東北補償相談センターの小松日出夫所長から小沢昌記市長へ手渡されました。市は損害賠償金の早急な支払い、類型化されていない損害賠償への対応、風評被害への対応、手続きについての住民説明会と窓口の設置を東電に要請しています。

これに対し、東電からは、個別事情を確認しながら賠償を進めること、東電東北補償センターが相談窓口となり相談会を実施すると回答。本市においては、しいたけ・山菜などの説明会を11回開催し、85件の戸別訪問に対応していることを説明しました。市は「市民に寄り添った対応」を強く求め、県南地域への総合窓口の設置と、行政経費などの損害賠償請求に対するスケジュールの提示を、再度要請しました。

■問い合わせ
II 本庁危機管
線対策室
線理課原発放
射線（内）

小沢市長に回答書を渡す小松所長（左）

きたまた 北股地区振興会

■代表者：会長 加瀬 裕也
■人口：560人（男273人／女287人）
■世帯数：143世帯
■拠点：北股地区センター
(衣川区小田212番地 ☎ 6513)

（平成24年11月30日現在）

結 9 ゆい ～30の地区振興会による 協働のまちづくり実践事例～

特色のある地区振興会の事業を紹介するこのコーナー。シリーズ9回目は、衣川区の北股地区振興会を紹介します。

北股地区は衣川区の西側に位置し、国見平温泉や国見平スキー場、衣の滝などがあり、一度は訪れたことがある人も多いでしょう。また、衣川が年連続で星空日本一に輝いたときの観測地点としても知られています。

北股地区振興会は、19年4月に設立。18年3月に廃校となった北股小学校を「北股地区センター」として再活用し活動拠点としています。同地区は、人口や世帯数が市内で最も小規模ということもあり、「ポイ捨てで山が泣く」などの標語が入ったものもあり、道行く人への啓発にもつながっています。地区センター職員が製作したものと合わせ、地区内8カ所に設置されています。目立つところにありますので、ぜひ探してみてください。

■地域アピール手づくり看板大作戦



守
地
球

本年度初めて行った事業で、地域発信力の強化と連帯意識の向上を目的に、地区ごとに看板づくりに取り組みました。アイデアの検討から看板のデザイン、製作、設置までを地区民自らが実施。地区の特徴

などをテーマに、90枚四方のプラスチック板に下絵を描き、ペンキで彩色しました。子どもから大人まで協力しながら製作した看板はどれも力作揃いです。「自然は僕らの宝物」「ポイ捨てで山が泣く」など



看板製作の様子



ふるさと便に同封した資料

特徴的な事業を紹介します。

来年度は、季節ごとに地場産品を直送する計画です。将来的には、婚活や農業体験にもつながることを目指しています。また、宿泊施設にも期待を寄せている」と加瀬会長は話します。

県外に住む同地区出身者との交流を目的とした「北股ふるさと便お届け交流事業」は本年度からの事業です。地区振興会だよりや衣川区のミニ広報などを定期的に送るもので、先月1回目の発送を行いました。当面は、昭和30年度から39年度に北股小学校を卒業した人のうち、東北地方と首都圏に住む95人に送付。評判を見ながら対象を拡大することも検討しています。

■北股ふるさと便お届け 交流事業

■雪のうんどうかい



人力ばんばレースを楽しむ参加者

特性を生かして行われてきた「雪のうんどうかい」は、平成23年度から、前沢地区連合振興会、衣里地区振興会との共同事業として開催。子どもたちの交流と冬期のレクリエーションを目的としたこの事業には、前沢・衣川の両区から約90人が参加。宝探しや人力ばんばレース、かまくら体验などを通して、子ども同士の活発な交流を図ることができます。できました。参加者からは「他の学校の子と仲良くなれました」「来年もまた参加したい」という感想がありました。本年度は、南股地区会も共催として加わり、2月3日に開催します。

市の出来事から



地域による子育てを語る新田新一郎さん

【地域の力で子どもを育てよう】

市教育振興運動推進協議会などが主催する「教育振興運動講演会」が12月8日、(有)ブランニング開の新田新一郎代表取締役を講師に迎え、水沢地区センターを会場に開催されました。教育関係者など55人が参加し、「子どもを育てるのは、学校や家庭だけでなく地域の人たちの関わりが必要」と熱く語る講師の話に耳を傾けました。



応募句・子どもの部の入賞者

(同実行委員会主催)が12月7日、前沢ふれあいセンターで開催されました。同大会は、前沢が生んだ俳人の故・遠藤梧逸師の命日に毎年開催しており、当日は約100人が参加。また、応募句には全国から3019句の応募がありました。市内の小中学生が多数入賞しており、第2、第3の梧逸師誕生が期待されます。

【郷土出身の俳人をしのび俳句大会】

【市内スキー場オープン】



安全を祈願する小沢市長

国見平スキー場（衣川区）、越路スキー場（江刺区）、ひめかゆスキー場（胆沢区）で12月22日、スキー場開きが行われました。はらはらと雪が舞う国見平スキー場では、小沢昌記市長をはじめ関係者約50人が出席して安全祈願祭が行われ、シーズン中の安全と多くの来場を祈りました。その後、小沢市長と国見平スキー学校スタッフが試験滑走を行い、雪の感触を確かめました。市内3スキー場では、19歳の人のリフト代を無料とする「雪マジ！19」を展開中です。



家族や親戚に囲まれる千田ツキヲさん



記念品を受け取る小野寺勇基さん

【おめでとう！百歳を祝い2人に記念品】

市は、12月に満百歳を迎えた2人に記念品を贈り、長寿を祝いました。

千田ツキヲさん（前沢区古城字千刈田）は胆沢区小山に生まれ、18歳で故・運作さんと結婚。4男1女をもうけ、孫10人、ひ孫10人、やしやご

2人に恵まれました。運作さんと二人三脚で農業に従事する傍ら、子育てや家事も立派に務め上げました。水沢のお祭りや九州旅行が楽しかった思い出です。長寿の秘訣は、一生懸命働いて何でも食べて集まつた家族や親戚と一緒に

30歳のとき、清子さんと結婚。1男2女をもうけ、孫9人、ひ孫8人に恵まれました。26

年間の教員生活を経て、昭和34年に衣川村長に当選。16年間村長を務めました。また、

34年間に衣川村長に当選。16年間村長を務めました。また、

お祝いの歌を歌いました。

小野寺勇基さん（衣川区岩

の上）は現住所地に生まれ、30歳のとき、清子さんと結婚。

1男2女をもうけ、孫9人、

ひ孫8人に恵まれました。26

年間の教員生活を経て、昭和34年に衣川村長に当選。16年間村長を務めました。また、

34年間に衣川村長に当選。16年間村長を務めました。また、

前沢区

自分でついた餅は格別の味

牛の博物館で絵本の読み聞かせと餅つき



昔ながらの臼ときねで餅つき体験をする参加者

「絵本の読み聞かせと餅つき」が12月8日、牛の博物館で開かれ、親子連れなど約40人が読み聞かせを楽しみ、つきたての餅を堪能しました。読み聞かせでは前沢区のサークル・おはなしひろば（吉田あや子代表）が熱演。子どもたちは、来年の干支のヘビを題材とした物語にひき込まれていました。その後、同館職員やボランティア、子どもたちにより、地元産のもち米3升を昔ながらの臼ときねでつき上げました。つきたての餅は、きな粉餅にして参加者へ振る舞われました。親子で参加した菊地理暉君（佐倉河小2年）は「餅つきは見たことがあるけど、自分でつくるのは初めて。楽しい」と、勢いよくきねを振り下ろしました。



加工実習で学ぶ米粉の特性

米粉菓子研修会

県南広域振興局農政部などが主催する「米粉菓子研修会」が12月6日、水沢地区センターを開催されました。産直で加工品販売に取り組む女性生産者などが参加し、市内産の米粉を使ったケーキの調理法などを学びました。

県産米粉の製パン・製菓の特性についての講義の後、県パン工業組合技術アドバイザーの武山照應さんを講師に加工実習が行われました。参加者は、講師の手元を覗き込み、技術を学んでいました。



武山さんの説明を熱心に聞く参加者

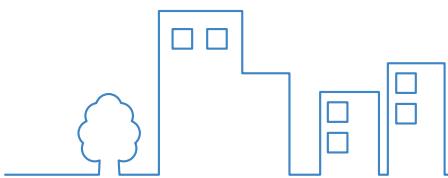


リンゴを品定めし、袋に詰める来場者

リンゴの詰め放題が大人気

第3回江刺りんごまつり

江刺りんごまつり（岩手江刺農協、同農協りんご部会主催）が12月1日、2日の両日、歴史公園えさし藤原の郷駐車場で開催され、多くの来場者でにぎわいました。傷や形、色むらなどで正規品販売ができない「訳ありリンゴ」の詰め放題では、生産者が搬入するたびに人だかりができ、来場者はリンゴを見定めながら袋に詰めていました。併せて、第10回江刺りんご皮むき大会も行われ、北風の吹く中、皮を少しでも長くむこうと参加者は真剣な表情で取り組んでいました。



笑顔で演技を披露する受講生



胆沢区 心込めた演技で観客を魅了

ジュニアミュージカルスクールが公演

第12回いさわジュニアミュージカルスクール公演（NPO法人胆沢文化会館自主事業協会主催）が12月9日、胆沢文化創造センターを会場に行われました。同スクールでは、市内外の小学生から高校生が、劇団ゆう（滝沢村）の指導を受け、5月からけいこを重ねてきました。この日、小学4年生以下が「ナナリンとすてきな仲間たち」、小学5年生から高校生が「お山と鬼の子」を披露。華やかな踊りを織り交ぜた子どもたちの演技に、観客から大きな拍手が送られていました。



不思議な科学の原理に歓声

クリスマスマジックショー

クリスマスマジックショーが12月23日、宇宙遊学館（河野宣之館長）を会場に開催されました。

このイベントは、子どもたちに科学の楽しさを知つてもらおうとクリスマスに合わせて企画されたもので、市内の園児や小学生とその保護者など約80人が参加。同館でサイエンスコンダクターを務める小田部功さん（80）が科学的な仕組みを説明しながら多彩なマジックを披露しました。次々と繰り出すマジックに、子どもたちは驚きながら歓声を上げていました。

小田部さんのマジックを食い入るように見つめる子どもたち



衣川区

踊り継がれる南部神楽とは

南部神楽シンポジウム in 南股 2012

南部神楽シンポジウム in 南股 2012（南股地区会主催）が12月2日、南股地区センターを会場に行われました。第1回の昨年はせりふのない「式舞と神舞」を取り上げましたが、ことしは芝居調でせりふのある「劇舞」を4団体が披露。熱の入った舞に、集まった神楽ファンは魅了されました。引き続き、歴史研究者や地元・川内神楽と一関・達古袋神楽の伝承者をパネラーに迎え、パネルディスカッションを実施。実践に基づく神楽の魅力などについて語っていました。



パネルディスカッションで伝承した経緯
や意見述べるパネラー



苗木の植樹を行う小沢昌記市長と関係者

前沢区

桜の名所を後世に残すため

お物見公園の桜樹木再生プロジェクト

前沢商工会青年部（千田友明部長）は12月2日、前沢区のお物見公園において植樹式を行いました。同事業は、「お物見公園の桜樹木再生プロジェクト」の一環として行われたもので、市民や関係者など約40人が出席。植樹式では同区ゆかりの6団体・個人がソメイヨシノの苗木に丁寧に土をかけ、記念の看板を設置しました。その後、桜の名所として知られる同公園の桜を孫子の代まで残そうという強い思いを胸に、同部員が桜の木の剪定や施肥作業を行いました。



子そだて 広場。²⁸

Child-nurturing plaza

おうしゅう子育てガイド→<http://www.city.oshu.iwate.jp/htm/kosodate/>

月、8月、11月の各月10日に支払い月の前月までの3カ月分の手当を一括して支給します。支給日が土曜日または日曜日などの休日に該当する場合には、直前の平日に支給します。

対象要件について

⑩身体の機能の障がいもしくは病状または精神の障がいが重複する場合であって、その状態が①から⑨と同程度以上

※次の場合は対象になります

せん

年齢が20歳以上

児童入所施設または社会福祉施設などに入所

障がいを支給事由とする年金を受給している

本人および扶養義務者の前年所得が基準額を超えている

病院に3カ月以上入院している

障がいの程度や所持している

申請の手続きは、本庁およ

び各総合支所障がい福祉担当窓口で受け付けしています。

障がいの程度や、所持している

手帳によって、提出している

たやすく書類が異なります。申請の際には、一度窓口へご相談ください。

■問い合わせ||本庁福祉課障がい福祉係（内線238）、各

総合支所健康福祉課

支給額について

市は、精神（知的を含む）または身体に重度の障がいを有し、その障がいのため、日常生活において常時介護を必要とする状態にある在宅の20歳未満の人に障がい児福祉手当を支給しています。

支給額は、月額1万4,280円で、原則として2月、5

障がい児福祉手当の支給について

- ①両眼の視力の和が0・02以下
- ②両耳の聴力が補聴器を用いても音声を識別することができない
- ③腕や手の機能に著しい障がいを有する
- ④両手の指が全てない
- ⑤腕や手の機能が全く機能しない
- ⑥両大腿を2分の1以上失っている
- ⑦腰掛けこと、正座、あぐらなど、座ることができない程度の障がいを有する
- ⑧身体の機能の障がいまたは、精神の障がいである病状が①から⑦と同程度以上
- ⑨精神の障がいであって、①から⑧と同程度以上

手続きについて

- 年齢が20歳以上
- 児童入所施設または社会福祉施設などに入所
- 障がいを支給事由とする年金を受給している
- 本人および扶養義務者の前年所得が基準額を超えている
- 病院に3カ月以上入院している
- 申請の手続きは、本庁および各総合支所障がい福祉担当窓口で受け付けています。
- 障がいの程度や、所持している
- 手帳によって、提出している
- たやすく書類が異なります。申請の際には、一度窓口へご相談ください。

19歳の方はリフト券が無料になるなど、趣向を凝らした企画もありますので、多くの方に来ていただき、滑り比べていただきたいと思います。

先月28日、プロ野球の日本ハムに入団した大谷翔平選手が、市役所に表敬訪問に来ました。190センチを超す長身から、素人目でも溢れんばかりの才能を感じました。ケガに十分留意して、一日でも

おうしゅう 羅針盤

早く一軍に上がり、投打で活躍する勇姿が見られることがあります。「協働のまちづくり」の取り組みもことしで3年目を迎えます。これまで、地域課題を自ら解決するための協働のまちづくり交付金制度に続き、地域自治の拠点となる地区センター化を実施してきました。また、昨年は奥州市民憲章推進協議会も発足しております。地域の皆さんとのご協力により、幸せを実感できるまちづくりのための基盤が着実にできております。更なるご理解とご協力をいただきながら、ことしも「協働のまちづくり」を進めていきます。

先月起きた市職員の飲酒運転ですが、公務員として絶対にあってはならないことです。厳しく対応するとともに、今後の再発防止を徹底していきます。

ことしは已年ですが、已年は実のなる年、実を結ぶ年です。奥州市にとってことし一年が実り多き年になるよう、何事にも全力で取り組みます。

奥州市長 小沢 昌記

No. 83 (2013. 1) 24

消費生活相談Q&A

このコーナーでは、普段の生活で実際に相談があった事例から、その対処法などを紹介します。

注文をした覚えがない商品は受け取り拒否を

Q 「あなたから注文のあつた健康食品が出来上がったので発送します」という電話がありました。注文した覚えがなかったので「要りません。送らないでください」と答えました。注文した覚えがあると、相手は声を荒げ「注文した記録は残っている。注文したからには受け取ってもら

う」と言われました。もし商品が届いたらどうしたらよいでしょうか。業者は名前や連絡先を聞いても答えませんで

A 承諾していないのに、一方的に送りつけられた場合、代金の支払い義務はありません。また、業者は勧誘する際に社名を告げることが義務付けられています。もし商品が

届いた場合は、配達業者に明確に「受け取りを拒否する」旨を伝え、受け取らないようになります。「申し込んだ覚えがないと断ったのに健康新品を強引に送りつけられた」という相談が全国的に増えています。勧説されても購入する意思がなければ、はつきりと断ることが大切です。

消費生活相談は各総合支所で行っています。詳しくは広報おうしゅうお知らせ版の「相談窓口」をご覧ください。

子ども喜ぶ人気メニュー

栄養士オススメ

『豆腐のミートソースグラタン』

材料（幼児4人分）

木綿豆腐	160 g
豚ひき肉	50 g
Aタマネギ	80 g
ニンジン・シメジ	各30 g
ニンニク・バター	各5 g
ホウレンソウ★	20 g
薄力粉	大さじ1
トマトケチャップ	大さじ2
B中濃ソース	小さじ1
砂糖	小さじ2
ピザ用チーズ	30 g
Cパン粉・パセリ	少々

★奥州市産の食材です

作り方

- ① 豆腐は水切りし、さいの目に切る
- ② ホウレンソウは2cmの長さに切り、塩茹でにする
- ③ タマネギ、ニンジン、パセリはみじん切り、シメジは根元を切ってほぐす
- ④ 鍋にバターを溶かし、ニンニクとAを炒め、薄力粉を加えて、さらに混ぜる
- ⑤ ④にBを加え、加熱しながらかき混ぜる
- ⑥ ⑤に①と②を加え、混ぜる
- ⑦ ⑥を容器に入れ、Cを上に散らし、200℃のオーブンで約7分焼いて完成

今月のおいしい顔



江刺区愛宕保育園のみんな

Q 「あなたから注文のあつた健康食品が出来上がったので発送します」という電話がありました。注文した覚えがあると、相手は声を荒げ「注文した記録は残っている。注文したからには受け取ってもら

う」と言われました。もし商品が届いたらどうしたらよいでしょうか。業者は名前や連絡先を聞いても答えませんで

A 承諾していないのに、一方的に送りつけられた場合、代金の支払い義務はありません。また、業者は勧誘する際に社名を告げることが義務付けられています。もし商品が届いた場合は、配達業者に明確に「受け取りを拒否する」旨を伝え、受け取らないようになります。「申し込んだ覚えがないと断ったのに健康新品を強引に送りつけられた」という相談が全国的に増えています。勧説されても購入する意思がなければ、はつきりと断ることが大切です。

ア waga 家 の イ ド ル

3歳未満のお子さんの写真を募集しています。

高橋咲稀ちゃん(9ヶ月)
（一将さん・歩さんの次女）

高橋勝浩ちゃん(10ヶ月)
（勝利さん・浩子さんの長男）

佐藤聰祐ちゃん(1歳)
（義嗣さん・里紗さんの次男）



キラリ kirari 人輝く

Interview

千葉 菜摘さん(21)

＝衣川区上野＝

岩手ふるさと農業協同組合勤務

81



- 仕事は—岩手ふるさと農協衣川支店で貯金窓口を担当しています。覚えることがたくさんありますが、優しい先輩方に囲まれ、楽しく仕事をしています。
- お金を扱う仕事なので、常に緊張感を持つ業務に当たっています。
- 自分の性格—元気が取り柄ですね。仕事でもお客様には元気なあいさつを心掛けています。
- 将来の夢—英語を話せるようになりますね。家では、リスニングの勉強をしています。将来、話せるようになつたら、英語圏の国を一人で自由気ままに旅してみたいですね。
- 好きなスポーツ—小さい頃から短大までやつてきたバスケットボールです。就職してからは、やる機会がないので、時間をつくって再開したいですね。
- 奥州市について—美しい自然や食べ物などをはじめ、有名じゃなくてもキラリと光る資源が隠れていると思います。市民一人一人がそれに気付き、奥州市を好きになつて「ここに住んでいて幸せ」と思えるようになれば、もっと活気のある市になると思います。

夢 トーク Talk

28

パン屋になることが夢

掲示音楽委員会委員長をしています。掲示物を製作したり、音楽集会などの行事の計画を立てたりするのが役目。責任のある仕事ですが、みんなが協力して、真剣に取り組んでくれるので嬉しいです。

最近の楽しかった思い出は、11月の「ミュージカルスクール」の合宿。滝沢村で1泊2日、練習に明け暮れました。市内の他の学校から参加しているメンバーとも仲良くなれて、楽しい合宿でした。おかげで12月9日の「いさわジュニアミュージカル」本番では、しっかりと演技することができました。

将来の夢はパン屋さん。きっかけは、手づくりパンの店で食べたチョコパイがのったパンの味が忘れられないから。パンの味を勉強して、お客様が喜ぶおいしいパンを作る店を出したいです。



Interview

遠藤 桜良さん
(胆沢区・若柳小学校6年)

広 告

ほんたの つぶやき

No.28

今日はお正月用のしめ縄飾りを作つてみるよ！



結構むずかしいなあ～。



みんなはもうできたみたいだ。



先生みて！ぼくもできたよ！



お相撲さんのしめ縄の完成！
ごっつあんです！

ぽんたのブログへアクセス

江刺 ぽんた

検索

クラブ紹介

Club introduction

81

〈水沢工業高校陸上競技部〉



県大会で上位進出が目標

雪が積もったグラウンドで黙々とランニングする水沢工業高校陸上競技部。部員は男子のみで、2年生9人、1年生5人の計14人で活動をしています。

県高校新人陸上競技大会では、個人戦で上位に入賞するなど、チームの調子は向上き。昨年11月の一関・盛岡間駅伝競走大会には5年ぶりに出场しました。短距離部員もエンタリーするなど、部員全員で各競技を力バーし、盛り上げています。

部をまとめる吉田一貴主将（2年）は「昨年は、長距離、短距離、その他の競技もみんな頑張った1年でした。ことは全ての競技において、

もつと好成績を残して、水沢工業高校の名を県内にアピールしたい」と話します。

監督の阿部正孝先生は「3

年前、私が赴任したときは部員が2人。近年は部員も集ま

り、活気が出てきた。それと、全員が文武両道を目指して努力している選手たちです」と部員の頑張りをたたえます。

かつては、インターハイ選手を多数輩出した同部。名門復活のため、今日も部員は、寒空の中を走り続けます。



寒空の中、練習に励む部員たち

広 告

震災に係る平成24年度以降分の固定資産税の特例

東日本大震災で被災した土地、家屋、償却資産の固定資産税には、次の特例措置があります。申請が必要ですので、該当する人は本庁税務課までご連絡ください。

①被災住宅用地の特例

滅失・損壊した住宅の敷地を33年度までは住宅用地と見えなし、課税標準額を200平方米以上では6分の1、超える部分を3分の1とする。

②被災代替住宅用地の特例

被災した住宅用地の所有者が、代替用地を33年3月31日までに取得した場合、被災住宅用地相当分を、取得後3年間は住宅用地とみなし、課税標準額を①と同様とする。

③被災代替家屋の特例

滅失・損壊した家屋の所有者が、代替家屋を33年3月31日までに取得した場合、この家屋の税額のうち被災家屋の床面積相当分について、4年間は2分の1、その後2年間は3分の1の額を減額する。

※半壊以上が対象
④被災代替償却資産の特例

滅失・損壊した償却資産の所有者が、当該資産に代わる間に被災地域で取得・改良した場合、課税標準額を4年間は2分の1とする。

■問い合わせ・連絡先

本庁税務課土地係（内線352）、
家屋係（内線355）

中小企業退職金共済掛金を補助します

市は、中小企業退職金共済制度加入事業者に対して、次のことおり共済掛金の一部を補助します。

■対象

市内の事業者①常時雇用する従業員が50人以下②市税を完納③22年2月～24年12月の間に新規、追加加入するか掛金を増額

■対象

県内に事業所・工場を有する中小企業

■期間

5年～10年

■利率

年利1・95%

■企業

企業は2年据え置きで1・85%

■その他

制度もあり

■問い合わせ・申込先

市教委事務局生涯学習課社会教育係（江刺総合支所内線331、FAX⑩7466）

読書ボランティア研修会と絵本作家による読み聞かせ会

どなたでもお気軽にご参加ください。

【読書ボランティア研修会】

■日時 1月26日(土)午後2時～4時
■場所 江刺生涯学習センター
■講師 高畠純氏（絵本作家）
■内容 絵本作りのお話や読み聞かせの実践について
■定員 50人（先着順）

■問い合わせ・申込先 市教委事務局生涯学習課社会教育係（江刺総合支所内線331、FAX⑩7466）



【読み聞かせ会】

■日時 1月27日(日)午前11時～正午
■場所 メイプル地下「えほんの森」
■内容 高畠純氏による絵本の読み聞かせ
■問い合わせ先 胆江ゆめネットワーク事務局（☎⑩3511）

中小企業向け設備貸与事業

い合わせ・申請先

本庁企業振興課人材育成・労政係（内線293）、各総合支所産業振興課

いわて産業振興センターでは、中小企業が低利・長期で設備導入ができる「設備貸与事業」を行っています。

制度もあり

■その他

設備のリース制度や無利子の設備資金貸付制度

■問い合わせ・申込先

いわて産業振興センター（☎0191-631-3821）

広告

東日本大震災被災者支援補助事業の申請は3月まで

市は、被災者に元気や活力を与える事業を行う団体に対し、事業費の一部を助成しています。希望する団体は早めに申請してください。

■ 対象＝市内に住所を置く団体
 ■ 対象事業＝24年度に実施する、市内外の被災者や避難者への支援事業※物資提供ボランティア、各種イベント・交流事業など■補助額＝必要経費の2分の1以内の額※1 団体20万円が上限■申請期限＝3月29日金■その他＝要件に該当する事業は遡及して対象とすることも可■問い合わせ＝申請先＝本庁福祉課地域福祉係（内線226）

大人のスポーツテスト

【20～64歳の部】
 ■ 日時＝1月20日㈰午後6時半～7時半 ■ 種目＝握力、上体起こし、前屈、反復横とび、シャトルラン、立ち幅跳び
 【65歳以上の部】
 ■ 日時＝1月22日㈫午前11時
 ■ 正午 ■ 種目＝握力、上体起



前沢郷土芸能祭

■ 日時＝1月26日㈯午後1時～4時 ■ 場所＝水沢グランドホテル ■ 内容＝事業所の取り組み紹介、面接対策講座、個別相談■問い合わせ＝県社会福祉協議会（☎0191-637-4522）

アスピア詩つこの会 “冬”

童謡や唱歌、昔懐かしい歌と一緒に歌い楽しむ会です。直接会場へお越しください。
 ■ 日時＝2月9日㈯午後1時半～3時半 ■ 参加料＝無料■ 場所・問い合わせ＝水沢地域交流館（アスピア☎0191-6111）

■ 法律電話相談
 ■ 期間＝3月29日までの平日午前10時～午後1時 ■ 電話番号＝0120-18231815 ■ 相談相手＝司法書士
 ■ 問い合わせ＝県司法書会（☎03-3817-6801）

こし、前屈、6分間歩行、10分障害物歩行、開眼片足立ち	他＝当日の飛び入り参加も可	■ 日時＝1月27日㈰午前9時～午後5時 ■ 電話番号＝0191-604-2005
※共通 ■ 参加料＝無料 ■ その他の仕事地域就職フェア	■ 場所・問い合わせ＝江刺中央体育館（☎0191-2100）	■ 日時＝1月27日㈰午前9時～午後5時 ■ 電話番号＝0191-604-2005
存会、古城林恵比寿舞伝承保存会、成岡田神楽保存会、白鳥子ども神楽、赤生津子ども神楽、白山小学校百姓踊り、上野原大黒舞保存会、母禮太鼓、中田太神樂（江刺区）■	教育委員会事務局前沢支所（前沢総合支所内線331）	■ 日時＝1月27日㈰午前9時～午後5時 ■ 電話番号＝0191-604-2005
入場料＝無料 ■ 問い合わせ＝NPO法人の労務・税務・会計支援講習会	■ 日時＝1月29日㈫午後1時～5時 ■ 場所＝奥州地区合同庁舎分庁舎 ■ 対象＝NPO法人の管理部門担当者 ■ 参加料＝無料 ■ 申込期限＝1月22日火 ■ 問い合わせ＝NPO法人シニアパワーいわて（☎0191-626-10098）	■ 日時＝1月27日㈰午前9時～午後5時 ■ 電話番号＝0191-604-2005
東日本大震災無料相談	■ 期間＝3月29日までの月火曜日午後7時～9時 ■ 電話番号＝0120-17191789 ■ 対象＝被災者やその支援活動者 ■ 相談相手＝臨床心理士 ■ 問い合わせ＝一般社団法人日本臨床心理士会（☎03-3817-6801）	■ 期間＝3月29日までの月火曜日午後7時～9時 ■ 電話番号＝0120-18231815 ■ 相談相手＝司法書士 ■ 問い合わせ＝県司法書会（☎03-3817-6801）

広告

募集

身体障がい者巡回相談

■日時 1月25日金午前10時

半～正午（午前11時まで受け付け） ■場所 水沢地区センター ■相談内容 義肢・器具など補装具の要否、適合判定

■持ち物 身体障がい者手帳、印鑑、補装具（修理希望者）

■その他 事前に申し込みが必要 ■問い合わせ・申込先 本庁福祉課障がい福祉係（内線227）、各総合支所健康福祉課

外国語指導助手（ALT）

英語版募集案内や詳細については、市ホームページでご確認ください。

■対象 次の4項目に該当する人 ①英語が母語 ②外国人登録をしている ③大学卒業資格がある ④自家用車で市内の幼稚園、小・中学校を訪問し、英語の指導ができる

消費者交流会

農業青年クラブ員と一緒に、料理を作つてみませんか。

■開催期間 1月16日水～2月27日水



会事務局学校教育課（江刺総合支所内線428、番号3575

51、E-mail: hiromi-c2@city.oshika.iwate.jp、TEL 023-1192-92※住所記載不要

犬の飼い方教室

■日時 2月2日土午後1時

～3時10分 ■場所 金ヶ崎町中央生涯教育センター ■内容

II 犬の飼い方・しつけ方相談

■定員 30人 ■参加料 無料 ■持ち物 筆記用具 ■申込期限 1月25日金 ■その他

犬は連れてこないこと ■問い合わせ・申込先 本庁生活環境課環境係（内線214）

アスピア花づくり教室

■日時 2月8日金午後1時

～3時半 ■内容 プリザーブドフラワーのミニアレンジ

■受講料 3000円（材料代） ■定員 10人（先着順）

■場所・問い合わせ・申込先 水沢地域交流館（アスピア）☎ 0261-11

■アリーナスポーツ講座

【スノーボードスクール】

■日時 ①2月3日、②10日、③17日（全て回・全3回）午前9時～午後3時半 ■場所

国見平スキー場 ■定員 30人 ■参加料 各回500円 ■申込期限 1月28日月

【楽しくレベルアップ！ボウリング講座】

■日時 2月5日～26日（毎週火・全4回）午後7時半～9時

■場所 ボウリング・クオリティ ■定員 15人 ■参加料 3000円（靴代込み） ■申込期限 1月31日木

課窓口へ提出（郵送も可） ■申込期限 1月31日木 ■問い合わせ・申込先 奥州農業改良会事務局学校教育課（江刺総合支所内線428、番号3575）普及センター（番号356741）

ち物エプロン、三角巾 ■申込期限 1月21日月 ■問い合わせ・申込先 奥州農業改良会事務局学校教育課（江刺総合支所内線428、番号3575）（毎週木・全7回）午後7時～8時半 ■場所 市総合体育館 ■参加料 1回200円※

全ての講座に使用できるチケットを購入（回数券6回1000円） ■問い合わせ・申込期限 6月11日木 ■問い合わせ・申込先 市総合体育館（アスピア）☎ 0261-11

アスピア花づくり教室

■日時 2月8日金午後1時

～3時半 ■内容 プリザーブドフラワーのミニアレンジ

■受講料 3000円（材料代） ■定員 10人（先着順）

■場所・問い合わせ・申込先 水沢地域交流館（アスピア）☎ 0261-11

■アリーナスポーツ講座

【スノーボードスクール】

■日時 ①2月3日、②10日、③17日（全て回・全3回）午前9時～午後3時半 ■場所

国見平スキー場 ■定員 30人 ■参加料 各回500円 ■申込期限 1月28日月

【楽しくレベルアップ！ボウリング講座】

■日時 2月5日～26日（毎週火・全4回）午後7時半～9時

■場所 ボウリング・クオリティ ■定員 15人 ■参加料 3000円（靴代込み） ■申込期限 1月31日木

■アリーナスポーツ講座

【スノーボードスクール】

■日時 2月3日、②10日、③17日（全て回・全3回）午前9時～午後3時半 ■場所

国見平スキー場 ■定員 30人 ■参加料 各回500円 ■申込期限 1月28日月

【楽しくレベルアップ！ボウリング講座】

■日時 2月5日～26日（毎週火・全4回）午後7時半～9時

■場所 ボウリング・クオリティ ■定員 15人 ■参加料 3000円（靴代込み） ■申込期限 1月31日木

■日時 1月25日金午前10時

～正午 ■場所 江刺生涯学習センター ■内容 そば粉を使つた「ガレット」作り ■定員 15人 ■参加料 無料 ■申込期限 1月26日木

51、E-mail: hiromi-c2@city.oshika.iwate.jp、TEL 023-1192-92※住所記載不要

■日時 1月26日木午前10時

～正午 ■場所 江刺生涯学習センター ■内容 シェイプ（毎週木・全7回）

■日時 2月5日～26日（毎週火・全4回）午後7時半～9時

■場所 ボウリング・クオリティ ■定員 15人 ■参加料 3000円（靴代込み） ■申込期限 1月31日木

■日時 2月5日～26日（毎週火・全4回）午後7時半～9時

■場所 ボウリング・クオリティ ■定員 15人 ■参加料 3000円（靴代込み） ■申込期限 1月31日木

広告

奥小川

広報おうしゅう Vol.83

■問い合わせ

奥州市役所（本庁）☎②2111
 （〒023-8501 岩手県奥州市
 水沢区大手町一丁目1番地）
 水沢総合支所 ☎②2111
 江刺総合支所 ☎③2111
 前沢総合支所 ☎⑤2111
 胆沢総合支所 ☎④2111
 衣川総合支所 ☎⑤3111

■公式ホームページ

<http://www.city.oshu.iwate.jp>

■市政ラジオ「おうしゅう伝言板」

○放送局：奥州エフエム放送
 (77.8MHz)
 ○放送日時：月曜日から金曜日。
 午前8時15分、午後0時15分、
 午後5時54分の3回放送
 ※災害発生時には、随時、災害
 情報を提供します

■編集後記

▼新年明けましておめでとうございます。2013年は「癸巳」ですが、「五黄土星」「癸」「巳年」の3つがそろい、180年に1度のめぐり合わせとなる財運大逆転の年とのことです。ことしこそ大逆転があるか、1年じっくり待ってみます！！（海）
 ▼初めて大谷選手にお会いしました。その礼儀正しさと佇まい、体だけでなく、心も大きい好青年。とても18歳の高校生とは思えないほどでした。自分の力を信じ、日本一を目指して頑張ってほしいです。ファンの一人としてずっと応援していきます（丙）

くらしの情報

日高火防祭のはやし屋台
 登場者



■問い合わせ

「日高火防祭」のはやし屋台に登場してみませんか。三味線は成人女性も登場できます。募集人數や参加料は町組ごとに異なります。詳しくはお問い合わせください。

■登場日：4月29日祝 ■対象
 ①③三味線（中高生以上）②太鼓（小学2～5年生）③大

市長と外国人市民とのタウンミーティング

外国人市民が快適に生活し、地域社会へ参画していくこと

大町	吉小路	立町	城内	柳町	川口町	駅前三町	袋町	横町
大坂	鳥畠	及川	桐山	石川	及川	藤澤	鈴木	佐々木
73090-15	②2933	②5260	②3998	②2442	②7435	②2108	②2426	②2426

■編集後記

【予備自衛官補】

■対象：「一般」18歳以上34歳未満
 「技能」18歳以上の有資格者※資格の詳細は要問い合わせ

■試験日：4月12日金
 15日間の間の1日 ■申込期限：4月3日水

自衛官採用試験

一関出張所（☎0191②226）
 2313236、〔平日〕同
 226
 16日㈯または17日㈰
 間：1月21日㈪～2月1日㈮
 16日㈯または17日㈰
 間：1月21日㈪～2月1日

●訂正●

広報おうしゅう12月お知らせ版に掲載した市長の部屋の日時に誤りがありました。開始时刻の「午前1時半」は、正しくは「午後1時半」です。お詫びして訂正します。

広告



奥の院では観音像と一緒に参拝することができる

奥州遺産

～じきを越え
受け継がれるもの～

中善観音

No.28

江刺区岩谷堂宇小名丸

えさし藤原の郷隣、えさし郷土文化館「奥の院」に収蔵される「中善観音」。「西国三十三観音像」「坂東三十三観音像」「秩父三十四観音像」に「聖観音像」を加えた101体の観音菩薩像で構成される。戦後間もなく「中善観音」と命名され、平成12年には市の有形文化財として指定を受けた。

観音像は1711年から1773年にかけて、氣仙の鈴木家によって京仏師が造像したものである。明治45年、その文化的価値を認めていた旧岩谷堂町の商家「中善」の当主、小原善次郎氏に委ねられた。小原家は、傷んでいた像の修復を数度にわたり仏師に依頼。収蔵するためのレンガ造りの蔵（現・菊田一夫記念館）を建立し、観音像を大事に保管してきた。

多くの人に親しまれ、眩い光を放つ漆箔の観音像。江戸時代に隆盛した仏教文化の歴史を、今もなお伝え続ける。

広告



※この広報紙は再生紙と植物油を使用しています。

※この広報紙は奥州市のホームページでもご覧いただけます。【本紙1部の印刷費用は約28円です。】